

問1	1970年の大阪万国博覧会が開催された時期、日本は急速な都市開発と工業化のただ中にありました。当時の社会状況と、その過程で生じた課題についての説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 富山県公立入試 類似）			
	1. 地方の人口減少を食い止めるためにニュータウン建設が全国の農村部で行われ、インターネットを利用した在宅勤務が推奨されたことで公害問題が解決に向かった。	2. 都市への人口集中による過密問題に対応するため、郊外にニュータウンと呼ばれる大規模な住宅団地が建設されたが、同時に工場排気による大気汚染などの公害問題も深刻化した。	3. 大気汚染を防止するためにすべての工場を都市部から撤収させた結果、都市開発が停滞し、1970年の万国博覧会は中止に追い込まれた。	4. 石油危機の発生によって高度経済成長がさらに加速し、余剰資金で電気冷蔵庫を全世帯に配布したため、公害問題に対する国民の不満は解消された。
問2	1950年代から1970年代初めにかけて、日本の経済が飛躍的に発展した背景にある仕組みについて、最も適切に説明しているものを選んでください。（2023年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. ラジオ放送の開始によって情報の伝達が速くなり、インターネットを通じて電子商取引が活発化したことで製造業が急速に発展した。	2. 農地改革によって小作地が政府に買い上げられたことで、農家がすべて大規模な自作農となり、米の輸出が経済を支える中心となった。	3. 明治時代から続く製糸業や綿織物などの軽工業製品を大量に輸出することで、外貨を獲得して重化学工業の原料をすべて輸入した。	4. 企業が新しい技術や設備に積極的に投資を行い、賃金の上昇によって増えた所得で国民が家電製品などを購入して国内市場が拡大した。
問3	明治時代、板垣退助らが「民撰議院設立建白書」を政府に提出したことをきっかけに、国民の政治参加を求める自由民権運動が高まりました。その後、1889年の大日本帝国憲法発布を経て、1890年に初めて開設された日本の国会の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 三重県公立入試 類似）			
	1. 帝国議会	2. 国務院	3. 参議院	4. 貴族院
問4	第二次世界大戦後の民主化政策の一つとして、農村での貧富の差を解消するために行われた「農地改革」の内容として最も適切なものはどれですか。（2018年 岡山県公立入試 類似）			
	1. すべての土地をいったん国や地方自治体の所有とし、希望する農民に均等に貸し出すことで、平等な耕作を実現した。	2. 政府が地主から土地を強制的に買い上げ、それを小作人に安く売り渡すことで、自作農を大幅に増やした。	3. 政府が大規模な官営工場を建設し、農村から都市へと労働力を移動させることで、近代産業の育成を図った。	4. 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を現金で政府に納めさせることで、国の財政を安定させた。
問5	戦後の1972年、日本の首相として中華人民共和国を訪問し、日中共同声明に調印して国交の正常化を実現させた人物は誰ですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 池田勇人	2. 吉田茂	3. 佐藤栄作	4. 田中角栄
問6	1978年に日本と中国（中華人民共和国）との間で調印された、互いの主権や領土保全を尊重し、平和共存の原則に基づき永続的な友好関係を発展させることを目的とした条約は何ですか。（2017年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 日中平和友好条約	2. 日中共同声明	3. サンフランシスコ平和条約	4. 日韓基本条約
問7	第二次世界大戦後の世界を二分した「東西対立」の仕組みについて、その背景を含めた説明として最も適切なものはどれですか。（2017年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 北半球の先進工業国と、南半球の発展途上国との間に生じた、経済力や生活水準の著しい格差。	2. アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営による、政治・経済体制の違いを背景とした世界規模の対立。	3. 特定の地域において、宗教や民族の違いから生じた限定的な範囲での武力衝突。	4. 日本や西欧諸国とアメリカとの間で、工業製品の輸出額をめぐる激化した経済摩擦の問題。
問8	戦後日本の経済の歩みについて述べた次の4つの出来事を、起きた時期の古いものから順に並べたものとして正しい組み合わせを選んでください。 。 1. GHQによる経済の民主化政策の一環として、財閥解体が行われた。 2. 朝鮮戦争の勃発に伴い、アメリカ軍からの物資調達などによる特需景気が起こった。 3. 高度経済成長の過程で深刻化した公害問題に対応するため、環境庁が設置された。 4. 1980年代後半、不動産や株式の価格が実体経済を超えて異常に上昇するバブル経済が到来した。（2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 2 → 1 → 4 → 3	2. 2 → 1 → 3 → 4	3. 1 → 2 → 3 → 4	4. 1 → 2 → 4 → 3
問9	戦後日本の文化史において、1960年代に起こった「テレビアニメの普及」が社会に与えた影響や背景について、適切な説明はどれですか。（2024年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. ノーベル文学賞を受賞した小説家の作品が次々とアニメ化され、テレビ放送の主流となった。	2. 手塚治虫が『鉄腕アトム』を制作したことで、連続テレビアニメという新たな娯楽が産業として確立された。	3. 黒澤明が監督した映画が国際的な映画祭で賞を取り、これがアニメ制作の技術的基盤となった。	4. 高度経済成長によってテレビが普及したが、アニメはまだ海外からの輸入作品が中心であった。
問10	1950年代半ばから始まった高度経済成長期には、テレビ、洗濯機、冷蔵庫などが「三種の神器」と呼ばれ、一般家庭に急速に普及しました。当時のデパートの売り場でも主力商品として扱われたこれらの製品が、国民の生活にもたらした直接的な影響として最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 都市部から農村部への人口移動が起り、地方の過疎化が解消された	2. 家事の負担が大幅に軽減され、生活の利便性が向上した	3. 物価が急激に上昇したため、人々の消費活動が停滞した	4. エネルギー源が石炭から石油に転換され、公害問題がすべて解決した
問11	1938年当時には国内の農地の4割以上を占めていた「小作地」の割合が、1949年には1割程度まで激減し、代わって「自作地」が9割近くまで急増した。このような変化をもたらした目的として、最も適切なものはどれか。（2025年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 小作人を工業労働者として都市へ送り出し、工業化を推進するため。	2. 自作農を増やすことで、農村における民主化を促進するため。	3. 地主の権限を強めることで、農業生産の効率を上げるため。	4. 海外から安い農作物を輸入し、都市部の労働者を支援するため。
問12	1950年代後半から1970年代初頭にかけて、日本の実質経済成長率は年平均で10%を超える高い水準を記録していました。この急速な工業化に伴い、各地で深刻な公害問題が発生したことを受けて、1971年に公害対策や環境保護を総合的に推進するために設置された行政機関を何といいますか。（2022年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 環境庁	2. 国土庁	3. 公害対策審議会	4. 厚生省

答え合わせ・解説

問1	答え 2 都市への人口集中による過密問題に対応するため、郊外にニュータウンと呼ばれる大規模な住宅団地が建設されたが、同時に工場排気による大気汚染などの公害問題も深刻化した。	高度経済成長期には、働く場所を求めて多くの人々が都市部へ流入しました。この人口過密を解消するために、都市の郊外には「ニュータウン」と呼ばれる計画的な住宅地が整備されました。一方で、急速な工業化の影で、工場からの排煙による大気汚染などの公害問題が各地で発生し、深刻な社会問題となりました。これを受けて1967年には公害対策基本法が制定されています。石油危機は1973年であり、高度経済成長を終わらせる要因となった出来事です。
問2	答え 4 企業が新しい技術や設備に積極的に投資を行い、賃金の上昇によって増えた所得で国民が家電製品などを購入して国内市場が拡大した。	高度経済成長は、民間企業による旺盛な設備投資と技術革新が原動力となりました。生産性が向上して労働者の賃金が上がると、増えた所得で自動車や家電製品などの耐久消費財が飛躍的に売れるようになり、それがまた次の投資を呼ぶという好循環が生まれました。農地改革やラジオ放送の開始は高度経済成長期よりも前の出来事であり、インターネットの普及は1990年代以降のことです。
問3	答え 1 帝国議会	自由民権運動の高まりを受けて、政府は国会開設の詔を出し、憲法の制定準備を進めました。1889年に大日本帝国憲法が公布された翌年の1890年に、初めての国会である「帝国議会」が開設されました。当時は衆議院と貴族院の二院制でしたが、公選制だったのは衆議院のみでした。
問4	答え 2 政府が地主から土地を強制的に買い上げ、それを小作人に安く売り渡すことで、自作農を大幅に増やした。	戦前の日本の農村では、多くの農民が地主から土地を借りて高い小作料を払う「小作農」であり、これが農村の貧困と封建的な体制の原因となっていました。連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）は、農村の民主化が日本の近代化に不可欠であると判断し、日本政府に指示を出しました。これにより、政府が介在して土地の所有権を移動させる大規模な改革が実現しました。
問5	答え 4 田中角栄	アメリカのニクソン大統領による訪中という国際情勢の変化を受け、日本も独自に中国との外交交渉を進めました。田中角栄首相は、それまで国交があった台湾（中華民国）との外交関係を終了させる一方で、中華人民共和国を唯一の合法政府として認め、戦争状態の終結と国交樹立を宣言しました。
問6	答え 1 日中平和友好条約	1972年の日中共同声明によって国交が正常化されたことを受け、その関係をさらに強固で安定したものにするために、1978年に福田赳夫内閣のもとで締結されました。この条約によって、両国の平和共存の原則が法的に確立されました。
問7	答え 2 アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営による、政治・経済体制の違いを背景とした世界規模の対立。	冷戦の本質は、自由主義・資本主義を重んじる陣営と、共産主義・社会主義を重んじる陣営による体制の優劣をかけた対立です。この対立はヨーロッパだけでなく、アジアや中東、ラテンアメリカなど世界各地の政治情勢や紛争に大きな影響を与え続けました。
問8	答え 3 1 → 2 → 3 → 4	敗戦直後の1945年から始まったGHQによる改革では、軍国主義の経済的基盤を取り除くために財閥解体などの経済の民主化が進められました。その後、1950年に始まった朝鮮戦争による「特需景気」が、戦後復興の大きな足がかりとなりました。1950年代半ばからの高度経済成長期には、工業化の影で公害問題が激化し、1971年に環境庁が設置されました。1980年代後半には、低金利などを背景に投資が過熱し、バブル経済と呼ばれる好景気が発生しました。
問9	答え 2 手塚治虫が『鉄腕アトム』を制作したことで、連続テレビアニメという新たな娯楽が産業として確立された。	戦後の高度経済成長期にテレビが家庭に普及する中、1963年に放送が開始された『鉄腕アトム』は爆発的な人気を博しました。制作者の手塚治虫は、限られた予算と時間の中で作品を作るための「リミテッド・アニメーション」の手法を導入し、日本独自のテレビアニメ制作システムを構築しました。これにより、漫画作品がテレビアニメ化されるという、現在まで続く日本のエンターテインメントの構造が作られました。
問10	答え 2 家事の負担が大幅に軽減され、生活の利便性が向上した	1955年頃から始まった高度経済成長期では、技術革新によって多くの家庭電化製品が普及しました。特に洗濯機や冷蔵庫の普及は、それまで手作業で行っていた家事の時間を短縮し、国民の生活をより便利で豊かなものへと変化させました。デパートなどの小売店でこれらの家電が飛躍的に売れたことは、大量消費時代の象徴でもあります。
問11	答え 2 自作農を増やすことで、農村における民主化を促進するため。	農地改革によって、自分の土地を持つ「自作農」が急増しました。これにより、地主と小作人という封建的な身分関係が解消され、農民の経済的地位が向上したことで、農村における戦後民主化の基盤が築かれました。
問12	答え 1 環境庁	高度経済成長期の日本では、工業の発展とともに大気汚染や水質汚濁が激化し、四大公害病などの甚大な被害が生じました。これに対し、1967年の公害対策基本法の制定を経て、バラバラに行われていた環境行政を一本化して強力に進めるために、1971年に環境庁が発足しました。なお、環境庁は2001年の省庁再編により環境省へと昇格しています。